

EFP-RCコントロールソフト インストール手順書

1. 概要

本書にはEFP-RCコントロールソフトとUSBデバイスドライバをインストールする手順が記述されており、各項目に記載されているインストール手順に従って、各ソフトウェアのインストール作業を行ってください。

2. EFP-RCコントロールソフトのインストール

EFP-RCコントロールソフトは下記のOSにインストール可能です。それ以外のOSにはインストールしないでください。

対応OS : Windows98、Windows ME、Windows2000、WindowsXP

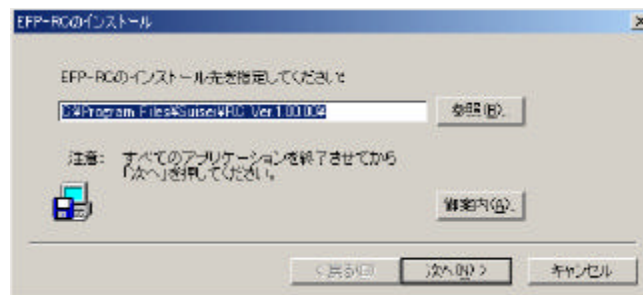
手順1

パーソナルコンピュータの電源を投入し、OSを起動してください。

パーソナルコンピュータが起動し、OSが完全に起動した状態で、パーソナルコンピュータのCDドライブにEFP-RC Product CDを挿入します。

手順2

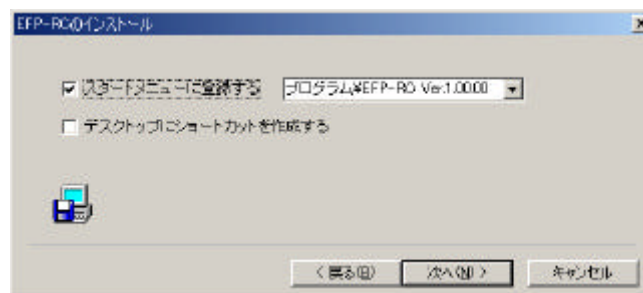
EFP-RC Product CD内の[EFP-RC]フォルダ内のinstall.exeを起動すると、EFP-RCのインストールダイアログが表示されます。



EFP-RCのインストール先を指定後、[次へ(N)]をクリックします。

手順3

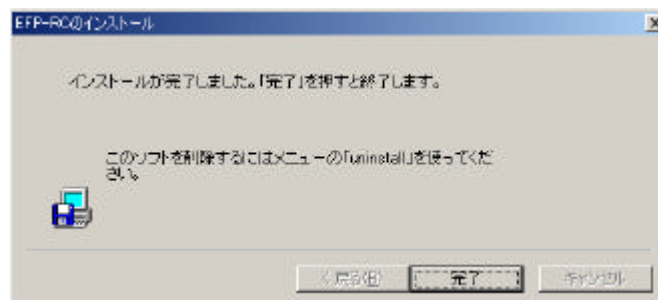
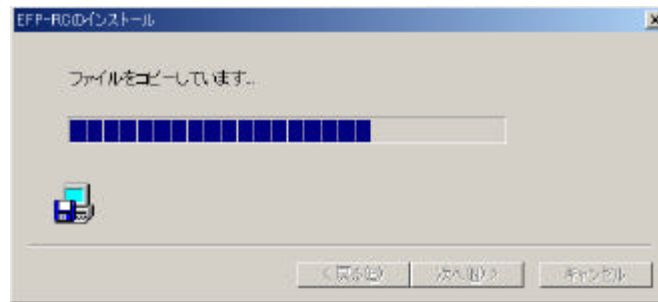
スタートメニュー、ショートカットの作成を設定し次へ(N)のボタンをクリックします。



[次へ(N)]をクリックするとEFP-RCのインストールを実行します。

手順 3

EFP - RCのインストール状況をプログレスバーにて確認できます。プログレスバーが右端に到着するとインストール作業は完了致します。



[完了]をクリックしインストール作業を終了させます。

注意

インストール作業中にエラーが発生した場合は、パーソナルコンピュータを再起動し、**手順 1** から再実行してください。症状が改善しない場合は、弊社 EFP - RC 技術サポート窓口まで F A X または E - m a i l にてお問い合わせください。

3 . U S B ドライバのインストール

E F P - R C を U S B インターフェースにて接続される場合は、下記の手順に従って U S B デバイスドライバをパーソナルコンピュータにインストールしてください。

またインストールする U S B デバイスドライバは各 O S 毎に異なりますので、インストール作業を実行する前にご使用のパーソナルコンピュータの O S をご確認ください。

注意

U S B ドライバをインストールするパーソナルコンピュータに U S B ポートが 1 つしか無い場合は、事前に E F P - R C P r o d u c t C D 内の [U s b d r i v e r] フォルダをハードディスクにコピーしてください。

作業 5 のドライバファイルの検出先を E F P - R C P r o d u c t C D 内のフォルダでは無く、コピー先のハードディスクのフォルダに設定してください。

コピー時の注意 : スタートメニューを右クリックし、[エクスプローラー] を起動します。エクスプローラー画面内のメニューの [ツール (T)] → [フォルダオプション (O)] → [表示] タブをクリックし、[詳細設定 :] 内の [ファイルとフォルダの表示] にて [すべてのファイルとフォルダを表示する] を有効に設定してください。

手順 1

パーソナルコンピュータの電源を投入し、O S を起動してください。

パーソナルコンピュータが起動し、O S が完全に起動した状態で、パーソナルコンピュータの C D ドライブに E F P - R C P r o d u c t C D を挿入します。

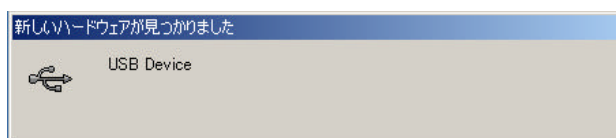
手順 2

U S B ケーブルにてパーソナルコンピュータと E F P - R C を接続してください。

パーソナルコンピュータに電源が投入されている場合は、U S B ケーブルより E F P - R C に電源が供給され E F P - R C の電源が O N されます。

手順 3

パーソナルコンピュータが U S B デバイスの検出を行います。



U S B デバイスの検出終了後、U S B デバイスドライバのインストール作業を実行します。

この先の作業はご使用のパーソナルコンピュータの O S により異なりますので、下記のページの内容に従ってインストール作業を実行してください。

Windows98、Windows ME : 4 ページ目の **手順 4** へ

Windows2000 : 6 ページ目の **手順 4** へ

WindowsXP : 8 ページ目の **手順 4** へ

手順 4

新しいハードウェアの追加ウィザードダイアログが表示されますので [次へ] をクリックします。



使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)を選択後、[次へ] をクリックします。

手順 5

検索場所の指定 (L) をクリックし、[参照場所 (R)] をクリックします。ファイルセクションダイアログが表示されますので、EFP - RC Product CDが挿入されているCDドライブを選択し、[Usb driver] フォルダ内の [Win98_ME] フォルダを選択します。

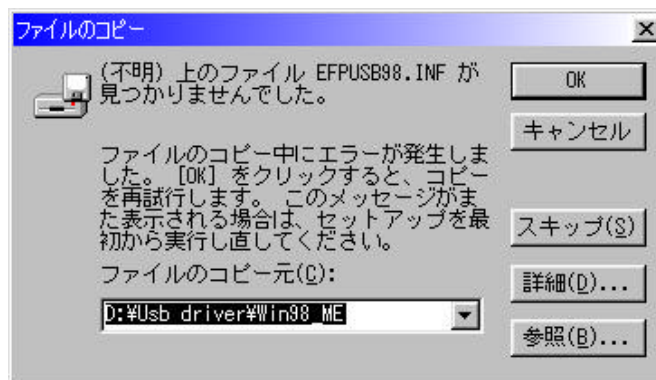


手順 6

新しいハードウェアの追加ウィザードダイアログに **Suisai USB Driver** と表示されたことを確認後、[次へ] をクリックします。



USB デバイスドライバのコピー中に下記のダイアログが表示されますが、OK ボタンをクリックしてください。



[完了] をクリックしインストール作業を終了させます。

手順 4

新しいハードウェアの検出ウィザードダイアログが表示されますので [次へ (N)] をクリックします。

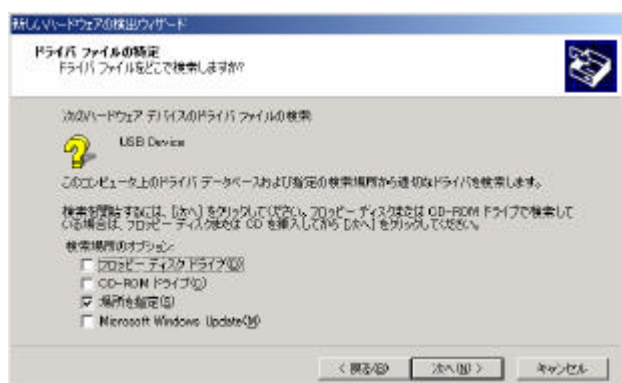


デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)を選択後、[次へ (N)] をクリックします。

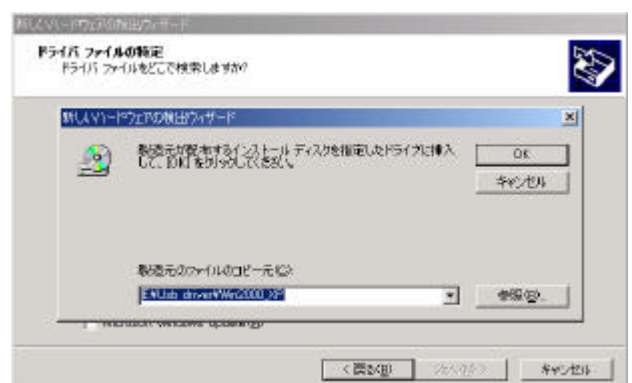
手順 5

場所を指定 (L) をクリックし、[次へ (N)] をクリックします。

製造元が配布するインストールディスクを指定した・・・のメッセージが表示されますので [参照 (R)] をクリックします。ファイルセクションダイアログが表示されますので、E F P - R C Product CDが挿入されているCDドライブを選択し、[Usb driver]フォルダ内の [Win2000_XP] フォルダを選択します。

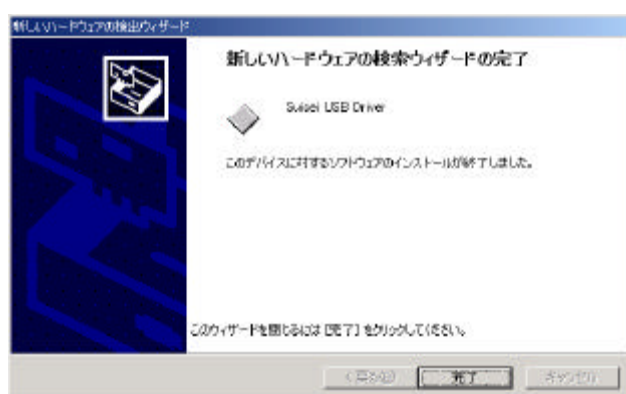
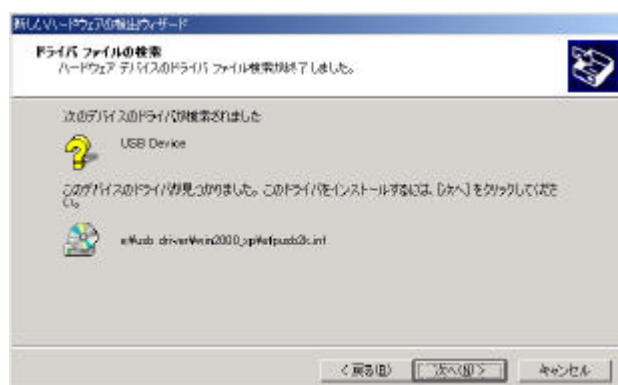


→



手順 6

新しいハードウェアの検出ウィザードダイアログにハードウェアのドライバ検出が終了しましたと表示されたことを確認後、[次へ (N)] をクリックします。



[完了] をクリックしインストール作業を終了させます。

手順 4

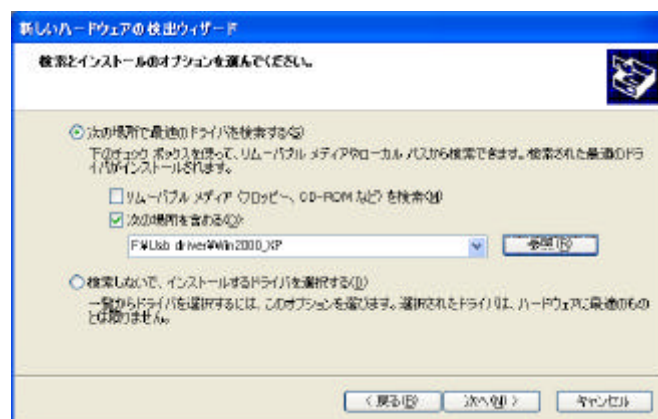
新しいハードウェアの検索ウィザードの開始ダイアログが表示されますので一覧または特定の場所からインストールする（推奨）（S）を選択後、[次へ（N）] をクリックします。



手順 5

次の場所で最適のドライバを検索する（S）を選択し、次の場所を含める（O）を選択します。

[参照（R）] をクリックします。ファイルセクションダイアログが表示されますので、E F P - R C P r o d u c t C Dが挿入されているCDドライブを選択し、[U s b d r i v e r] フォルダ内の [W i n 2 0 0 0 _ X P] フォルダを選択します。



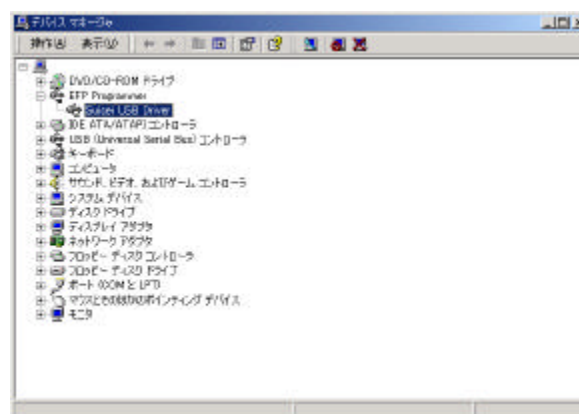
手順 6

新しいハードウェアの検出ウィザードダイアログに **Suisei USB Driver** と表示されたことを確認後、[完了] をクリックしインストール作業を終了させます。

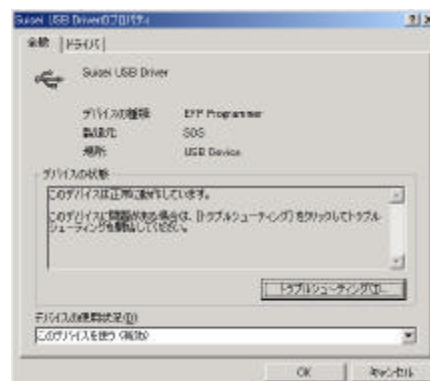


4 . USB デバイスドライバの確認

USB デバイスドライバのインストールが終了した後、デバイスマネージャを起動して USB デバイスドライバが正常動作しているか確認してください。



デバイスマネージャ内の **EFP Programmer** をクリックして、**Suisei USB Driver** をダブルクリックします。



[デバイスの状態] 内で **【このデバイスは正常動作しています。】** と表示されていれば USB デバイスドライバは正常にインストールされています。

5 . デバイスの取り外し

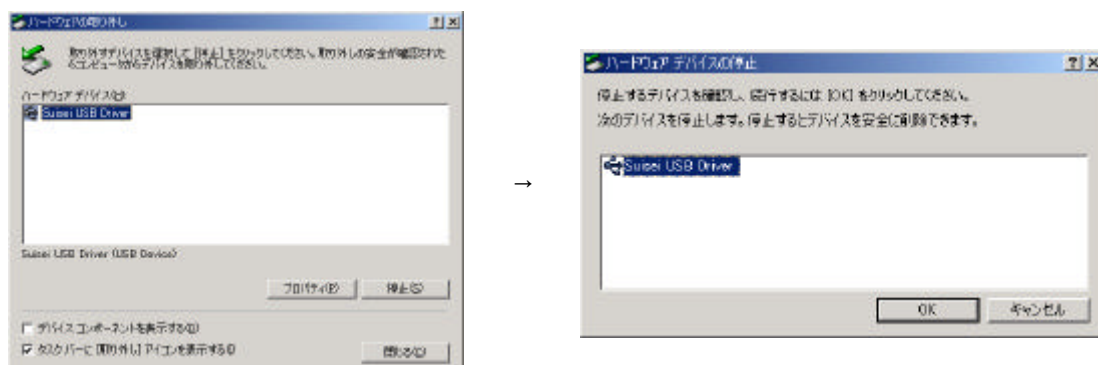
本項目はWindows 2000の環境で、EFP - RCをUSBインターフェースにてご使用されるユーザーのみご参照ください。

パーソナルコンピュータからEFP - RCを取り外す場合は下記の手順で、ハードウェアデバイスの停止を行ってから実施ください。

手順 1

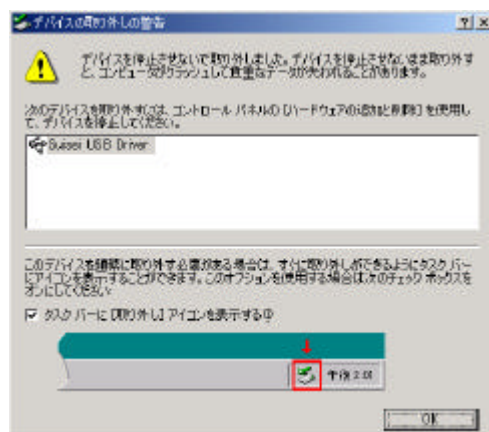
タスクバー上の[ハードウェアの取り外し]をダブルクリックします。

ハードウェア取り外しダイアログが表示されますので、ハードウェアデバイス (H) 内の **S u i s e i U S B D r i v r e** を選択し、[停止 (S)] をクリックしてください。



ハードウェアデバイスの停止ダイアログが表示されますので、[O K] をクリックしてください。

上記の手順を行わずにパーソナルコンピュータからEFP - RCを取り外すと下記の警告ダイアログが表示されます。



本ダイアログにコンピュータがクラッシュして貴重なデータが失われることがあります。との表示がありますので、EFP - RC の取り外しには十分ご注意ください。